

事業評価に係るバックデータ

(新規事業採択時評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・ その他の別
一般国道1号	淀川左岸線 延伸部	L=8.7km	地域高規格道路	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
28,700~44,700	4車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成28年度		
単純合計	3,705億円	1,098億円	4,804億円
基準年における 現在価値 (C)	2,391億円	262億円	2,653億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成28年度			
供用年	平成44年度			
単年便益 (初年便益)	244億円	15億円	3.7億円	262億円
基準年における 現在価値 (B)	2,552億円	160億円	37億円	2,749億円

③ 結果

費用便益比 (B/C)	1.04
経済的純現在価値 (B-C)	96億円
経済的内部収益率 (EIRR)	4.2%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	28,700~44,700	±10%	0.9~1.1
事業費	3,705億円	±10%	0.95~1.1
事業期間	15年	±20%	0.9~1.1

交通状況の変化

事業名：淀川左岸線延伸部

様式－3①

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (8.7km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	40,500	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	8	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	66.62	
②主な周辺道路 ^{※4}	阪神高速東大阪線 (9.2km)	交通量	[台/日]	89,400	78,100
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	191.39	143.86
	阪神高速守口線 (10.2km)	交通量	[台/日]	66,100	59,900
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	130.94	112.62
	名神高速道路 (9.6km)	交通量	[台/日]	57,100	49,100
		走行時間	[分]	8	8
		走行時間費用	[億円/年]	90.07	72.57
	一般国道1号 (10.7km)	交通量	[台/日]	33,000	32,600
		走行時間	[分]	51	51
		走行時間費用	[億円/年]	338.02	329.82
	一般国道163号 (4.3km)	交通量	[台/日]	31,400	31,100
		走行時間	[分]	16	16
		走行時間費用	[億円/年]	101.46	96.52
③その他道路合計 (25,348.2km)	走行時間費用	[億円/年]	129,826.01	129,609.53	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：25,400.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	130,677.88	130,431.54	246.34

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：淀川左岸線延伸部

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成28年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
いずれかのみ推計の場合		いずれかのみ推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスペース)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他(BPR関数と転換率式の併用による配分)		<input checked="" type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する 場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 淀川左岸線延伸部

			単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
			2.73	8.7	23.73	
年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-15年目	H 29	0.9615	0.93	0.89		
-14年目	H 30	0.9246	4.63	4.28		
-13年目	H 31	0.8890	18.52	16.46		
-12年目	H 32	0.8548	46.67	39.89		
-11年目	H 33	0.8219	74.67	61.37		
-10年目	H 34	0.7903	111.63	88.22		
-9年目	H 35	0.7599	166.67	126.65		
-8年目	H 36	0.7307	203.70	148.85		
-7年目	H 37	0.7026	287.04	201.67		
-6年目	H 38	0.6756	370.37	250.22		
-5年目	H 39	0.6496	435.19	282.70		
-4年目	H 40	0.6246	490.74	306.52		
-3年目	H 41	0.6006	518.52	311.42		
-2年目	H 42	0.5775	518.52	299.44		
-1年目	H 43	0.5553	457.41	254.00		
供用開始年次	H 44	0.5339			21.97	11.73
1年目	H 45	0.5134			21.97	11.28
2年目	H 46	0.4936			21.97	10.84
3年目	H 47	0.4746			21.97	10.43
4年目	H 48	0.4564			21.97	10.03
5年目	H 49	0.4388			21.97	9.64
6年目	H 50	0.4220			21.97	9.27
7年目	H 51	0.4057			21.97	8.91
8年目	H 52	0.3901			21.97	8.57
9年目	H 53	0.3751			21.97	8.24
10年目	H 54	0.3607			21.97	7.92
11年目	H 55	0.3468			21.97	7.62
12年目	H 56	0.3335			21.97	7.33
13年目	H 57	0.3207			21.97	7.05
14年目	H 58	0.3083			21.97	6.77
15年目	H 59	0.2965			21.97	6.51
16年目	H 60	0.2851			21.97	6.26
17年目	H 61	0.2741			21.97	6.02
18年目	H 62	0.2636			21.97	5.79
19年目	H 63	0.2534			21.97	5.57
20年目	H 64	0.2437			21.97	5.35
21年目	H 65	0.2343			21.97	5.15
22年目	H 66	0.2253			21.97	4.95
23年目	H 67	0.2166			21.97	4.76
24年目	H 68	0.2083			21.97	4.58
25年目	H 69	0.2003			21.97	4.40
26年目	H 70	0.1926			21.97	4.23
27年目	H 71	0.1852			21.97	4.07
28年目	H 72	0.1780			21.97	3.91
29年目	H 73	0.1712			21.97	3.76
30年目	H 74	0.1646			21.97	3.62
31年目	H 75	0.1583			21.97	3.48
32年目	H 76	0.1522			21.97	3.34
33年目	H 77	0.1463			21.97	3.21
34年目	H 78	0.1407			21.97	3.09
35年目	H 79	0.1353			21.97	2.97
36年目	H 80	0.1301			21.97	2.86
37年目	H 81	0.1251			21.97	2.75
38年目	H 82	0.1203			21.97	2.64
39年目	H 83	0.1157			21.97	2.54
40年目	H 84	0.1112			21.97	2.44
41年目	H 85	0.1069			21.97	2.35
42年目	H 86	0.1028			21.97	2.26
43年目	H 87	0.0989			21.97	2.17
44年目	H 88	0.0951			21.97	2.09
45年目	H 89	0.0914			21.97	2.01
46年目	H 90	0.0879			21.97	1.93
47年目	H 91	0.0845			21.97	1.86
48年目	H 92	0.0813			21.97	1.79
49年目	H 93	0.0781	-19.99	-1.56	21.97	1.72
合計			3685.19	2391.02	1098.38	262.06
単純事業費計			3705.18		1,098.38	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	淀川左岸線延伸部	4	8.7km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				342,441	
	改良費				40,138	
		土工	m3	0	0	
		軟弱地盤改良工	m2	0	0	
		法面工	m2	0	0	
		擁壁工	m	240	183	
		函渠工	m	1,770	39,956	
	橋梁費			890	22,313	
		100m以上	m	890	22,313	
		100m未満	m	0	0	
	トンネル費			5,790	217,205	
		NATM	m	0	0	
		シールド	m	5,790	217,205	長柄、鶴見立坑含む
	IC・JCT費				20,549	
		IC	箇所	3	9,764	豊崎、内環、門真西
		JCT	箇所	1	10,785	門真
	舗装費				5,506	
		車道舗装	m2	190,382	5,506	
	附帯施設費				36,730	
		交通管理施設工	式	1	18,517	標識、照明等
		環境対策工	式	1	18,213	流動保全工法、遮音壁、防塵建屋
②	用地及補償費				7,276	
	用地費		m2	12,264	1,999	
		宅地	m2	12,264	1,999	
		田畑	m2	0	0	
		山林・原野	m2	0	0	
	補償費		式	1	5,277	
③	間接経費		式	1	50,283	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				400,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及びメーカー見積等の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	淀川左岸線延伸部	4	8.7km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	8.7	62,580	点検、清掃、除草等
修繕費	式	1	39,601	トンネル7.7km、橋梁0.8km、土工0.2km
その他	式	1	16,444	
維持管理費合計			118,625	

【単価等について】

○維持管理費は、実績に基づき算出する。

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上。